

<b>交渉情報</b>	<b>NO.25</b>	郵便事業会社信越支社 オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2012年9月14日	添付資料:70枚

## コメゆうパック等差立オペレーションの実施について

郵便事業会社信越支社オペレーション部は、本日（9月14日）「コメゆうパック等差立オペレーションの実施」について地方本部に説明してきました。

標記概要は、新潟県各地域における「コメゆうパック」等の取扱増加に対応するため、臨時運送施設を設定し、円滑かつ効率的な運送を確保するものです。主に地域内の夕方上便の対策であり、以下の個数は長岡支店、高田支店、新潟支店及び新潟東港分室における処理個数です。

なお、今年度のコメゆうパックの取扱個数は21.8万個を想定し、昨年比109%としています。

昨年度と異なる点は、新潟TM支店を使用せず、お中期に使用した新潟東港分室で区分を行ない直行便により管外差立を実施するものです。

以下は取扱個数、最大処理個数及び要員配置計画の一覧であり、1日の処理数はいずれも1日当たりの最大処理数を下回っていることから、処理可能としています。

### 【ゆうパック処理計画等】

支店・分室	期間中の処理数(※) 1日の処理数	コメゆうパック (内訳・個/日)	最大処理数 (個/日)	要員配置 (時間帯・人/日)
長岡	248,000個 6,530個	(1,000個)	11,000個	17:30~21:30 10人
高田	37,000個 970個	(450個)	1,300個	新規雇用なし
新潟	264,000個 6,950個	(950個)	10,000個	18:00~22:00 14人
新潟東港分室	67,000個 2,480個	(530個)	2,700個	18:00~21:00 10人 (他正社員1名)

(※) 長岡・高田支店はH23年実績、新潟支店・東港分室は支店計画個数

別紙1は支店及び集配センターの方面別差立オペレーション計画並びにパレット作成方一覧、別紙2～4では臨時運送便ダイヤが記載されていますので、参照願います。

実施期間について、94地域は9月24日（月）から10月29日（月）まで、95地域は9月24日（月）から10月31日（水）までとしています。

ダイヤグラムは臨時便を示しています。運行パターンはカレンダーの通りとなりますが、臨時便の丸印の数字は車格、空P回送の数字は空パレット数を示しています。空欄は運行されません。

なお、この実施に関してサービス表の改正はありません。

【労使対応】 情報提供  
新潟支部においては、新潟東港分室で社員配置も行なわれるため「支店窓口」